

日測協

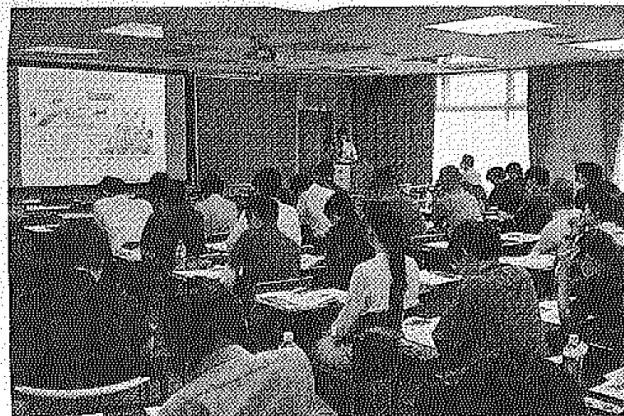
千葉市からスタート 25年度公共測量講習会

日本測量協会（日測協、清水英範会長）が2025年度の公共測量講習会をスタートした。公共測量業務を発注する国や地方自治体の実務担当者に、公共測量の作業手法や観測機器、最新技術などへの理解を深めてもらうのが狙い。初弾の講習会を18日に千葉市中央区の千葉市文化センターで開き、写真、約60人が参加

した。

千葉会場では冒頭、日測協の廣田三成理事兼測量技術センター長が「公共事業を始める時、最初に行われる測量は品質管理が重要だ。きょうの内容を業務に役立ててほしい」とあいさつ。続いて、測量技術センターと国土地理院の担当者らが講演した。

千葉以外の会場と日程は



次の通り。▽会場（所在地、定員）▽開催日。

▽じゅろくプラザ（岐阜市、70人）▽9月30日▽

釧路建設会館（北海道釧路市、50人）▽10月23日▽YCC県民文化ホール（甲府市、40人）▽同30日▽フォレスト仙台（仙台市、50人）▽11月6日▽山口市教育会館（山口市、50人）▽同12日▽沖縄県教職員共済会館（那覇市、50人）▽同13日▽宮崎市民プラザ（宮崎市、40人）▽同18日▽徳島県建設センター（徳島市、50人）▽同18日▽福井県国際交流会館（福井市、40人）▽同20日▽大宮ソニックシティ（さいたま市大宮区、80人）▽2026年2月19日。